

# 旧学校施設活用状況

H27.9.1現在

項目	①旧夕張小学校（S58）	②旧若菜中央小学校（S58）	③旧幌南小学校（H1）	④旧幌南中学校（H3）	⑤旧緑小学校（S59） ⑥旧緑陽中学校（S62）	⑦旧滝ノ上小学校（H11）	⑧旧のぞみ小学校（S61）
事業主体	一般社団法人 らぶらす（安斉代表）	一般財団法人 北海道・夕張倶楽部（増川氏）	株式会社 スポーツピア（田村副社長）	一般社団法人ばれっとふぁーむ（長谷地代表）	NPO法人 あ・りーさだ（正木代表）	滝ノ上町内会	社会福祉法人 夕張みどりの会
電話番号	0123-53-3377	0123-53-2555	0123-55-2211	0123-53-6600	0123-57-3883	0123-52-3105 （夕張市環境生活係）	0123-58-2330
事業実績	障がい者自立支援事業 子育て支援事業 高齢者、障がい者に対する日常生活支援 はまなす会館指定管理者	夕張鹿鳴館運営 夕鹿の湯指定管理者 地域文化・観光振興事業	公共施設の指定管理 アウトドア体験事業 スキーレンタル事業	新規事業所	障がい児支援事業 子育て支援事業 障がい者スポーツ普及事業	町内会活動	養護老人ホームの運営 保育園運営（札幌市）
事業の目的	貴重な地域資源を活用した地域の交流拠点（三世代交流、高齢者・障がい者就労）整備	夕張鹿鳴館、夕鹿の湯、交流の里きづなの三施設主体にスポーツ・文化の交流を促進する。	夕張の自然を活用したアウトドア体験事業、レンタルスキー用品のデリバリー拠点整備	障がい者自立支援事業 地域貢献事業	障がい者スポーツ体験事業、高齢者健康増進事業、障がい児のスポーツ参加支援	地域生活館	養護老人ホームの移転改築
事業の概要	①雪冷熱等の活用による環境抑制による野菜栽培 ②敷地内ビニールハウスで収益性の見込める野菜栽培 ③空き教室を活用した加工 ④地域カフェ	①宿泊研修施設（約200人収容） ③高齢者就労促進、障害児宿泊受入機能（小規模）	①ゆうばり自然体験塾 ②体験学習の開拓、商品化 ③スキー用品レンタル事業	①ホウレンソウ等の栽培による障がい者雇用（A型事業所）	①空き教室を活用した地域サロン整備 ②高齢・障がい者スポーツ普及事業 ③空き教室等の貸館（企業、団体、子育て支援施設等）	①地域生活館運営	①全室個室化に改修
契約内容	無償貸与	無償貸与	無償貸与	無償貸与	無償貸与	指定管理	無償譲渡
活用可能面積	128㎡（空教室）	—	320㎡（空教室）	—	960㎡（空教室）	25㎡（空教室）	—
特徴的な取組	空き教室のテナント貸し 個人事業主、企業、法律事務所等				●空き教室のテナント貸し ・ <b>全国初の郵便局入居（H27.6）</b>		●道内初の廃校活用型老人ホーム
活用相談から事業化までの年数	●2年 ・施設の漏水処理 ・国庫補助金採択	●2年 ・施設の漏水処理 ・国庫補助金採択	●2年 ・都市計画法用途地域の特例申請等（住専地域内での用途外使用）	●2年 ・障がい者自立支援施設の認可 ・事業資金確保（事業者）	●2年 ・施設の漏水処理 ・テナント確保 ・国庫補助金採択		●2年6ヵ月 ・国有敷地活用条件の緩和 ・改修に伴う北海道助成金の要綱改定
開始時期	H25.10	H27.5	H23.8	H24.5	H25.5	H23.4	H26.12
雇用数 （予定も含む）	7	10	5	25（うち障がい者20名）	3	—	5
助成金等	H25年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 32,000千円	H26年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 32,000千円	平成24年度夕張市新産業等事業助成金50,100千円		H25年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 32,000千円		平成26年度老人福祉施設等整備事業費補助金 247,250千円
備考	災害時避難所協定締結予定	避難所指定なし	災害時避難所協定締結	避難所指定なし	災害時避難所協定締結予定	災害時避難所協定締結	災害時避難所協定締結予定

※1）財産の貸与、譲渡は事業者側で選択するものであるが、貸与から譲渡も可能としている。

※2）事業者は、事業資金確保のため、自らが設定する家賃等で空き教室等を貸与することを認め、市もそのバックアップを行っている。